aiwa

10.95インチタブレットPC

aiwa tab AS11

JA6-TBA1103

ユーザーマニュアル

1-00261124

aiwa

10.95インチタブレットPC

aiwa tab AS11

ご使用の前に

本製品を正しくご使用いただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや困ったことがあったときにお役立てください。

○本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。
○記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
○本書記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
○当社では常に製品の品質改善を行っており、お客様のご購入時期により、同一製品の中にも多少の差があるものがございますがご了承ください。
○本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。
○本書記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

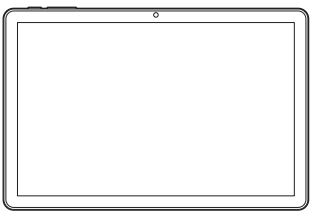
目次

はじめに……4
セット内容……4
ご使用前のおことわり……5
本製品について……5
安全上のご注意……6
警告……6
注意……9
使用上のご注意……11
電波法 / 電気通信事業法に関するご注意……11
電波干渉に関するご注意……11
電波障害に関するご注意……11
お手入れに関して……11
結露（つゆ付き）に関して……12
青少年によるネット上の有害サイトへのアクセス制限について……12
廃棄について（リサイクル）……12
内蔵電池について……12
各部名称……13
電源ボタンの操作……14
電源オン……14
電源オフ（シャットダウン）……15
再起動……15
スリープ（画面消灯）……15
スクリーンショット……15
充電する……16
AC 電源アダプターでの充電……16
USB 接続での充電……17
タッチパネル……18
タッチパネルの操作方法……18
初期設定……20
設定手順……20
基本操作……21
ホーム画面について……21
アプリ / ウィジェットについて……24
アプリ履歴から起動する……28
テキストを入力する……29
分割画面を利用する……30
PIP 機能を利用する……32
スクリーンショットを撮影する……33
画面の回転……34
音量の調整……35
8Way Audio……36
外部接続……37
ヘッドフォン / イヤフォンを使う……37
パソコンと接続する……38
microSD カードのセット……40
無線 LAN 通信……43
無線 LAN 設定をする……43
設定……45
設定について……45
Google……45
ネットワークとインターネット……45
接続設定……46
アプリ……46
通知……47
音……47
モード……47
ディスプレイ……47
壁紙……47
ストレージ……47
自動電源オン / オフ設定……48
バッテリー……48
システム……48
タブレット情報……49
セキュリティとプライバシー……50
位置情報……50
パスワードとアカウント……50
Digital Wellbeing、保護者による使用制限……50
安全性と緊急情報……51
ユーザー補助……51
トラブルシューティング……52
主な仕様……54
アフターサービス……56

セット内容

本製品のパッケージ内には以下のセット内容が含まれます。ご確認ください。

■ 本体



■ USBケーブル



■ AC電源アダプター



■ スタートガイド
［保証書添付］

● イラストは、実際の製品と形状が異なる場合があります。

はじめに

お使いになる前に必ずお読みください。

ご使用前のおことわり

○お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったことによって生じた故障や不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
○停電や電力線上のノイズなどの外部要因、または天災や原因不明のネットワーク障害、そのほかの不可抗力によってお客様または第三者が受けられた損害（データの損失、そのほかの直接的、間接的な損害）、またはそれらによって生じた故障、もしくは不具合については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
○お客様または第三者が本製品の使い方を誤った場合や、静電気や電気的ノイズの影響を受けた場合、または故障、修理の際は、記録内容が変化したり、消失したりする恐れがあります。
○重要な内容は、必ずパソコンやmicroSDカードなどほかの記録媒体にバックアップしてください。
○本製品のUSB Type-Cポートに、AC電源アダプターまたはUSBケーブルを接続した場合、自動的に電源が入る場合があります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された場所ではAC電源アダプターやUSBケーブルを接続しないよう、ご注意ください。
○お客様ご自身でインストールされたアプリのご使用は、当社では動作保証いたしかねます。

本製品について

○本製品でネットワーク機能をご利用の際には、無線LAN対応機器およびインターネット回線接続などが必要です。
○インターネットに接続するには、別途プロバイダー（ISP）とインターネット接続サービスのご契約が必要です。
○電波法により、5.2GHz帯および5.3GHz帯（W52/W53）の屋外使用は禁止されています（ただし、5.2GHz帯高出力データ通信システムと通信する場合は除く）。
○航空機内での使用は、航空会社の指示に従ってください。
○本製品は日本国内でのみ使用できます。

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します

⚠ 警告　取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定されるもの

⚠ 注意　取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（※2）を負うことが想定されるもの、または物的損害（※3）の発生が想定されるもの

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。
※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。
※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。

 禁止 禁止（してはいけないこと）	 水ぬれ禁止 水がかかる場所で使用したり、水にぬらしたりしてはいけないこと	 ぬれ手禁止 ぬれた手でさわらないこと
 分解禁止 分解しないこと	 指示 指示を守ること（必ずしなければならないこと）	 電源プラグを抜く 電源プラグを抜くこと

⚠ 警告


指示

○下記の問題が発生した場合は、ただちにAC電源アダプターを外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
・使用中・充電中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合
・本製品内部に水や異物が入った場合
・本製品を落とした場合
・本製品が破損した場合
○コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、ただちに本体の電源をオフにし、接続を外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

上記の問題が発生した場合は、AC電源アダプターを取り外した後、サポートセンターにご連絡ください。

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 警告



水ぬれ禁止

○本体内部に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。
○風呂場、シャワー室などでは使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。



禁止

○本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触したりした場合、火災や感電などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



ぬれ手禁止

○ぬれた手でAC電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



分解禁止

○修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となります。



禁止

○テーブルクロスやカーテンなどを掛けないでください。
じゅうたんやふとんの上に置かないでください。



禁止

○自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。



禁止

○本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。内蔵充電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因になります。



禁止

○梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息するなど、ケガの原因となることがあります。



禁止

○落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となるおそれがあります。



禁止

○ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 警告


指示

○次の場所では電源をお切りください。
・満員電車の中など混雑した場所
・病院内や医療機器のある場所
・航空機内
電波により、心臓ペースメーカー、医療機器、航空機の動作に影響を与える場合があります。


指示

○植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部位から15cm以上離してください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器に影響を与える場合があります。


指示

○充電池の液漏れや、変色、変形そのほかの異常があった場合は、ただちに使用を中止してください。充電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、ただちに水で洗浄してください。万一、液体が目に入ってしまった場合には、ただちに大量の水で洗浄し、医師に相談してください。
○充電池の充電が所定充電時間を超えても完了しない場合は、充電を中止してください。


禁止

○ディスプレイが破損し、液漏れした場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合には、ただちにきれいな水で洗い流し、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐに拭き取り、石鹸で水洗いしてください。


禁止

○下記の場所で充電・使用・放置しないでください。本製品の故障、感電、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。
・直射日光の当たる場所、ストーブのそば、炎天下の車内など、温度の高い場所
・高温多湿の環境、油煙、ホコリの多い場所
・押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 注意


指示

○心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。大音量設定は心臓に悪影響を及ぼす原因となる可能性があります。


禁止

○本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用したりしないでください。ケガや故障の原因になります。


禁止

○タッチパネルの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先のとがったもので操作したりしないでください。タッチパネルが破損する原因となります。


禁止

○本体を金属などでこすったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。


禁止

○本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。また、磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。


指示

○ほかの電気機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどの機器がある場合、雑音が入ることがあります。その場合はほかの電気機器からできるだけ離してください。


禁止

○殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。


指示

○本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。


電源プラグを抜く

○旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のためAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。万一故障してしまった場合、火災の原因となることがあります。

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 注意


指示

○本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
○お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す画面を見たりした際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、ただちに使用を中止して医師の診断を受けてください。


指示

○AC電源アダプターや、USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
○AC電源アダプターや、USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。
○電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
○電源プラグや端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。
○お手入れのときや長期間使用しないときは、AC電源アダプターを抜いてください。火災や感電の原因となります。
○端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。
○USBケーブルは、パソコンのUSB端子に直接接続してください。市販のUSBハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因となります。
○AC電源アダプターや、USBケーブルを接続して本製品をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないよう注意してください。
○水などの液体が入った場合は、ただちにAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
○AC電源アダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災や感電の原因となります。
○電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災や感電の原因となります。
○AC電源アダプターおよびUSBケーブルを使用して充電する場合は、長時間本製品に接続しないでください。長時間の接続に起因する不具合は保証対象外となる場合があります。

使用上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

電波法/電気通信事業法に関するご注意

○**改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法/電気通信事業法に抵触します。**

○本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などに関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術適合認定などに関する規則を順守しており、その証として「技適マーク㊣」が本製品ソフトウェア内で確認できるようになっております。

確認方法：アプリ一覧画面で「設定」→「タブレット情報」→「規制ラベル」

○本製品を分解して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効になった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

電波干渉に関するご注意

○本製品の使用する周波数帯では電子レンジなどの産業、科学、医療機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。本製品の使用前には、近くに上記に該当する「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。万が一、本製品と上記に該当するほかの無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の使用を停止してください。

電波障害に関するご注意

○本製品は一般的な屋内の環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビに近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

○正しく取り扱っても、電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は、以下にご注意ください。

・本製品をラジオ、テレビから十分に離してください。

・ケーブルは付属のものを使用してください。

お手入れに関して

○本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。

○汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。

○化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

使用上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

結露（つゆ付き）に関して

○結露が発生した状態で本製品を使用すると、故障の原因となる場合があります。結露は以下の状況で発生する場合があります。
・寒い場所から急に暖かい場所へ本製品を持ち込んだ時
・暖房をつけ始めた場所や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所で使用した時
・冷房がついた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用した時
・湿気の多い場所で使用した時
○結露が発生した場合は本製品をすぐに使用しないでください。本製品を2〜3時間程度室温で放置し、付着した水滴がとれるまでお待ちください。

青少年によるネット上の有害サイトへのアクセス制限について

○インターネットのフィルタリングとは、インターネット上の有害なサイトを青少年に見せないようにするための技術です。フィルタリングは、100%万全ではありませんが、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、多くの有害な情報へのアクセスを自動的に制限することができる有効な手段です。本製品では、有害情報へのアクセス制限機能を有するソフトウェアは提供しておりませんので、18歳未満の青少年が利用される場合は、インターネットサービスプロバイダーなどの提供するフィルタリングサービスをご利用ください。詳しくはご契約のプロバイダーへお問い合わせください。

廃棄について（リサイクル）

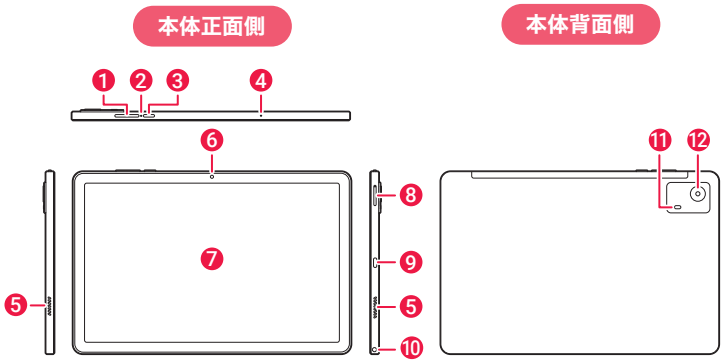
○箱や緩衝材
パッケージの分別方法は地域によって異なります。お住まいの地域の自治体の指示に従って分別排出をしてください。識別マークは外箱に表示されています。

内蔵電池について

○内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。充電しても使用時間が極端に短いときや内蔵電池が膨れているときなど、機能が回復せず劣化している場合には寿命ですのでご使用を中止してください。
○充電しながら長時間使用すると、内蔵電池の寿命が短くなることがあります。
○極端な高温や低温環境下では内蔵電池の容量が低下し、使用時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
○本製品に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルできます。使用しなくなった製品は、一般のごみと一緒に廃棄せず、付属品も含めてお住まいの地域の自治体の指示に従って処分してください。


Li-ion

各部名称



❶ 音量調節ボタン
「+」側を押してボリュームアップ、「−」側を押してボリュームダウンします。

❷ リセットボタン
本製品を強制的に再起動します。細長いピンを穴に挿入してボタンを押します。

❸ 電源ボタン

❹ 内蔵マイク
この部分にマイクが設置されています。

❺ スピーカー

❻ カメラ（前面）
カメラを利用するアプリで使用します。

❼ ディスプレイ（タッチパネル）
指先で直接画面にタップして操作します。

❽ microSDカードスロット
カードトレイを取り出して市販のmicroSDカードをセットします。

❾ USB Type-Cポート（USB 2.0）
付属のUSBケーブルとAC電源アダプターを接続して充電したり、付属のUSBケーブルとパソコンを接続してデータをコピーしたりします。

❿ 3.5mmヘッドフォン端子
市販のイヤフォン等を接続します。詳細は37 ページを参照してください。

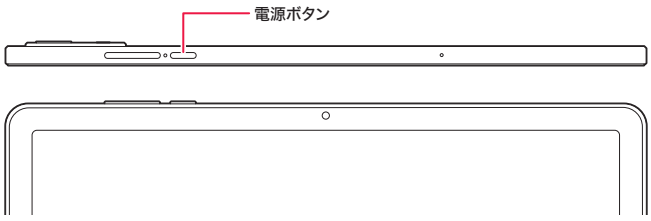
⓫ ライト

⓬ カメラ（背面）
カメラを利用するアプリで使用します。

電源ボタンの操作

電源オン

本体上面の「電源ボタン」を長押しすると、起動画面が表示され、電源がオンになります。

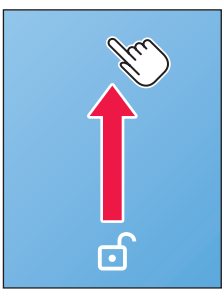


● 初めて電源をオンにして起動した場合は、初期設定の画面が表示されます。詳細は、20 ページを参照してください。

画面のロックを設定している場合、起動画面が表示された後にロック画面が表示されます。「設定」→「セキュリティとプライバシー」→「デバイスのロック解除」から、画面のロックを変更できます。詳細は50 ページを参照してください。

画面ロックがスワイプに設定されている場合

画面のロックが「スワイプ」に設定されている場合、画面下から上にスワイプするとロックが解除されます。



電源ボタンの操作

電源オフ（シャットダウン）

電源をオフにする場合は、「電源ボタン」を長押しして、表示されたパネルの「電源を切る」をタップして電源をオフにします。

再起動

再起動する場合は、「電源ボタン」を長押しして、表示されたパネルの「再起動」をタップして実行します。

スリープ（画面消灯）

電源がオンの状態で、「電源ボタン」を短く押すと、画面が消灯し、スリープ状態になります。
スリープ状態から再び復帰させるには、もう一度「電源ボタン」を短く押します。

- 「画面のロック」機能を利用している場合は、スリープから復帰したときにロック解除を行う必要があります。

スクリーンショット

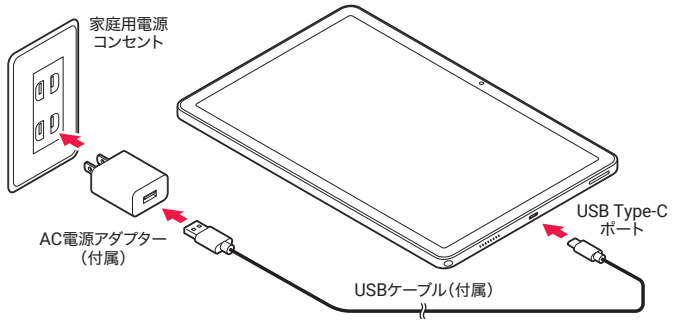
スクリーンショットを撮影したい画面で、「電源ボタン」を長押しします。表示されたパネルの「画面の保存」をタップするとスクリーンショットが保存されます。
そのほかのスクリーンショットを撮影する方法については33 ページを参照してください。

充電する

AC電源アダプターでの充電

本製品は付属のAC電源アダプターによる給電で充電できます。

① AC電源アダプター（付属）のプラグを家庭用電源コンセントに差し込み、USBケーブル（付属）の大きい端子を差し込みます。ケーブルのもう片方を本体のUSB Type-Cポートに接続します。



② 充電が終了したら、速やかに接続を解除してください。

⚠ 注意

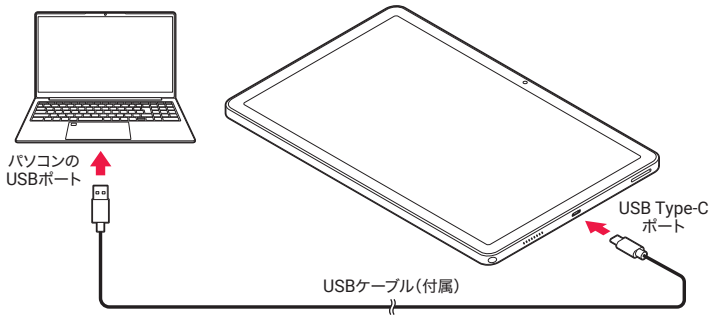
- AC電源アダプターおよびUSBケーブルを使用して充電する場合は、長時間本製品に接続しないでください。長時間の接続に起因する不具合は保証対象外となる場合があります。
- 「バッテリーケアモード」機能が「オン」に設定されていると、満充電にならないように充電を途中で停止します。バッテリーの過充電を防ぎ、負荷を抑えることにより、バッテリーの長寿命化をはかれます。詳細は48 ページをご参照ください。

充電する

USB接続での充電

本製品はパソコンとのUSB接続による給電でも充電できます。

① 本製品とパソコンをUSBケーブル（付属）で接続すると、充電が開始されます。



② 充電が終了したら、速やかに接続を解除してください。

⚠ 注意

- パソコンおよびUSBケーブルを使用して充電する場合は、長時間本製品に接続しないでください。長時間の接続に起因する不具合は保証対象外となる場合があります。
- 「バッテリーケアモード」機能が「オン」に設定されていると、満充電にならないように充電を途中で停止します。バッテリーの過充電を防ぎ、負荷を抑えることにより、バッテリーの長寿命化をはかれます。詳細は48 ページをご参照ください。
- パソコンで充電する場合、AC 電源アダプターで充電するよりも充電時間は長くなります。

タッチパネル

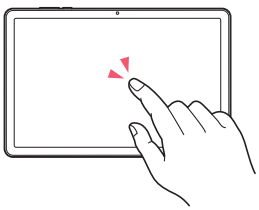
タッチパネルの操作方法

本製品は、ディスプレイを直接指で触って操作するタッチパネルを搭載しています。

● 表示している画面によっては、これらの操作ができない場合があります。

タップ/ダブルタップ

画面に軽く触れ、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

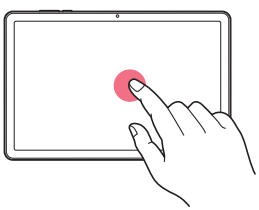


タップ
項目を選択したり、決定したりするときに使う操作です。

ダブルタップ
拡大表示や縮小表示の切り替えなどに使用します。

ロングタップ

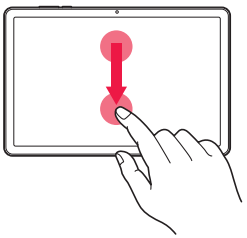
画面に指を触れた状態を保ちます。選択している項目のメニューを呼び出すときなどに使う操作です。



タッチパネル

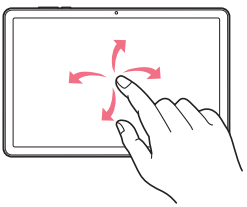
ドラッグ

画面に触れたまま目的の位置までなぞります。画面をスクロールするときなどに使う操作です。



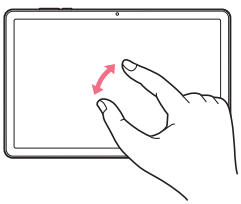
スワイプ

画面を指ではらうように上下左右に移動させます。画面中央寄りで操作すると認識されやすくなります。画面をスクロールするときなどに使う操作です。



ピンチ イン/アウト

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。表示を拡大/縮小するときに使う操作です。



初期設定

設定手順

初めて本製品の電源をオンにすると、画面に「ようこそ」と表示されます。画面の指示に従って機能やサービスを設定してください。なお、設定した内容は後から変更できます。

① 初期設定を開始します。

② ネットワークに接続します。

③ ほかの端末のデータを本製品にコピーするか設定します。

④ Google アカウントを設定します。

⑤ Google サービスを設定します。

⑥ 画面をロックする方法を設定します。

⑦ 画面の案内に従って、そのほかの設定項目を設定します。

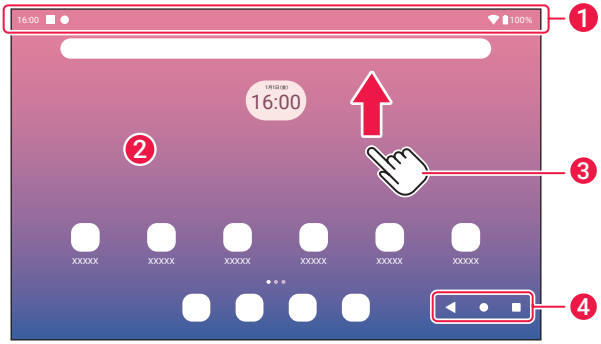
⑧ 設定を完了します。

- 操作の状況により表示される設定等が異なる場合があります。
- Google アカウントを設定しない場合でも本製品を使用できますが、Gmail、Google Play 等の Google サービスは使用できません。
- 初期設定で設定した内容は設定アプリなどから変更できます。
- オンラインサービスの設定を行う場合ネットワークに接続していることを確認してください。

基本操作

ホーム画面について

ホーム画面には、アプリのショートカットやウィジェット、ステータスバーなどが表示されます。また、画面を左右にスワイプしてページを切り替えできます。



1 ステータスバー

本製品の状態を示すアイコンや通知マークが表示されます。

2 アプリ/ウィジェット配置エリア

お好きなアプリやウィジェットを配置できます。詳しくは24 ページをご覧ください。

3 アプリ一覧

ホーム画面を上方向にスワイプするとアプリ一覧画面が表示されます。
詳しくは24 ページをご覧ください。

4 基本的な操作ボタン

◀ 前の画面に戻ります。

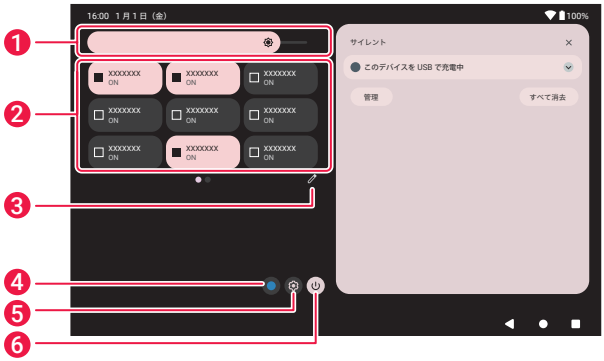
● ホーム画面を表示します。

■ 最近使用したアプリを表示します。

基本操作

クイック設定パネル

ステータスバーを下方向にスワイプすると画面左側に「クイック設定パネル」が表示されます。縦置きの場合は画面上部に表示されます。



1 明るさのレベル

スライドしてディスプレイの明るさを調整できます。

2 クイック設定アイコン

設定の各種クイックアイコン（タイル）が表示されます。タップすることで、オン/オフなどが設定できます。ロングタップ（長押し）すると、機能によっては設定画面に移動します。

3 編集

クイック設定アイコンの追加や削除、並びの変更ができます。

4 ユーザー

ユーザーアカウントを切り替えできます。

5 設定

設定を表示します。詳細は45 ページを参照してください。

6 電源メニュー

電源メニューを表示します。

基本操作

通知パネル

ステータスバーを下方向にスワイプすると画面右側に「通知パネル」が表示されます。縦置きの場合は画面下部に表示されます。



1 通知

通知をタップすると、ステータスバーにアイコンで表示された通知の内容が表示されます。
通知の内容について、確認や設定ができます。
それぞれの通知を左右いずれかにスワイプすると通知が消去されます。

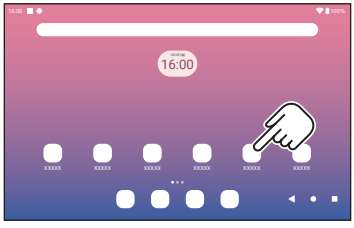
基本操作

アプリ/ウィジェットについて

アプリやウィジェットを操作できます。

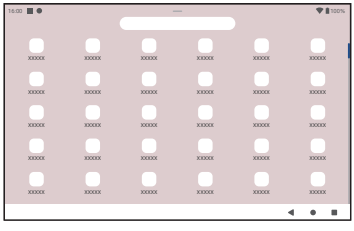
アプリを起動する

ホーム画面やアプリー覧画面で、アプリアイコンをタップするとアプリが起動します。



アプリー覧を表示する

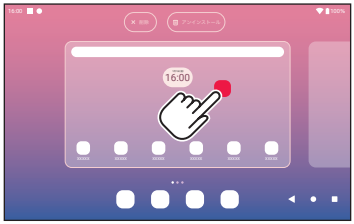
ホーム画面を上方向にスワイプすると、アプリー覧画面が表示されます。アプリー覧には、利用できるすべてのアプリのアイコンが表示されます。



基本操作

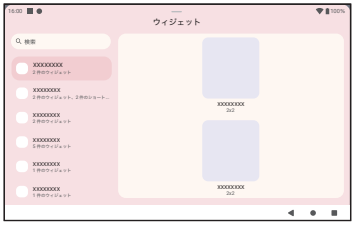
ホーム画面にアプリを追加する

アプリ一覧からホーム画面に追加したいアプリのアイコンをロングタップしてつかみ、そのまま動かす（ドラッグする）と、ホーム画面が表示されます。配置したい位置で指を離すとホーム画面にアプリが追加されます。



ホーム画面にウィジェットを追加する

ホーム画面の背景をロングタップし、表示されたメニューから「 ウィジェット」をタップすると、ウィジェット一覧画面が表示されます。ウィジェット一覧には、利用できるすべてのウィジェットが表示されます。ウィジェットをロングタップすると、ホーム画面にウィジェットを配置できます。



基本操作

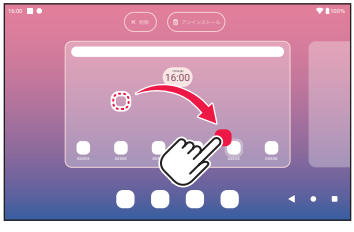
オプションメニューを表示する

ホーム画面やアプリ一覧画面から、アプリのアイコンをロングタップすると、アプリのオプションメニューが表示されます。使いたい機能を直接起動できます。
「 アプリ情報」をタップすると、そのアプリの情報が表示されます。
「 分割画面」をタップすると画面を分割して利用できます。詳細は30 ページを参照してください。
「 ウィジェット」アイコンをタップすると、そのアプリのウィジェットが表示されます。ウィジェットはホーム画面に追加できます。



フォルダを作成しアプリを整理する

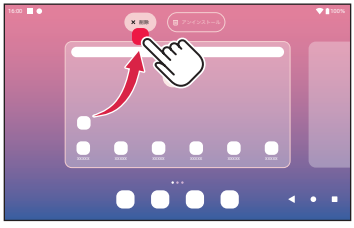
アプリのアイコンをロングタップしてつかみ、別のアプリのアイコンに重ねるとフォルダが作成されます。
フォルダをタップして開き、「名前の編集」をタップすると、フォルダ名を入力できます。
フォルダからアプリのアイコンを移動するには、フォルダをタップして開き、アイコンをフォルダの外にドラッグしてドロップします。フォルダ内にアイコンが1つだけになると、フォルダは自動的に削除されます。



基本操作

ホーム画面から削除する

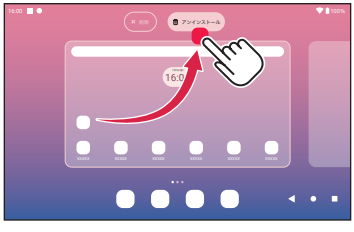
ホーム画面から削除したいアプリのアイコンやウィジェットをロングタップしたまま動かします。画面左上に表示される「削除」にドラッグしてドロップするとホーム画面から削除されます。



● 「アンインストール」にドラッグすると本製品からアプリがアンインストールされます。間違えないようご注意ください。

アプリをアンインストールする

ホーム画面やアプリ一覧画面から、アンインストールしたいアプリのアイコンをロングタップしたまま動かします。画面右上に表示される「アンインストール」までドラッグしてドロップします。



● アンインストールされたアプリを再び使用する場合は再インストールする必要があります。ご注意ください。

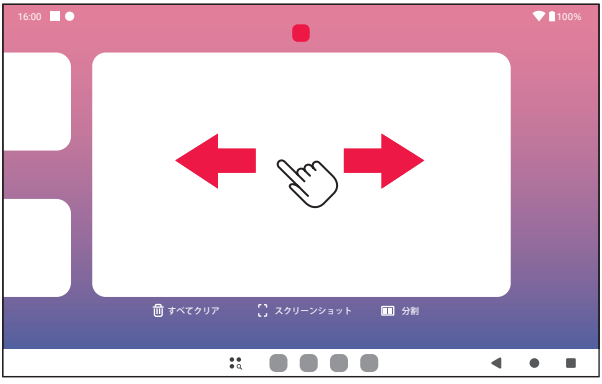
基本操作

アプリ履歴から起動する

アプリの履歴を表示してアプリを起動できます。

① 画面下部の「 ■ 」アイコンをタップすると、最近使用したアプリの履歴が表示されます。

② 表示されたアプリを左右にスクロールして目的のアプリを探します。タップしてアプリを起動できます。また、再度「 ■ 」をタップすることで1つ前に起動していたアプリに切り替えることができます。



③ 履歴からアプリを終了する場合は、上にアプリをスワイプします。すべてのアプリを終了する場合は「すべてクリア」をタップします。

基本操作

テキストを入力する

テキスト入力エリアをタップすると、オンスクリーンキーボードが表示されます。



テキストのコピー/切り取り

① テキストをロングタップして選択します。選択範囲に色がついて表示されます。表示されるカーソルを動かして選択範囲を変更できます。

② 「コピー」または「切り取り」をタップします。

③ 貼り付ける位置でロングタップして「貼り付け」をタップします。

基本操作

分割画面を利用する

本製品では画面を2分割で表示できます。縦置きの場合は上下に、横置きの場合は左右に2分割されます。

アプリ履歴から分割画面を利用する

① 画面下部の「 ■ 」アイコンをタップすると、最近使用したアプリの履歴が表示されます。

② 最後に使用したアプリを分割画面で使用する場合は、画面下部の「 ■■ 分割」をタップします。そのほかのアプリの場合は、画面を左右にスクロールして目的のアプリを探し、アプリ上部の四角いアイコンをタップし、「 ■■ 分割画面」をタップします（横置きの場合）。上記いずれかの操作で分割画面の片方が設定されます。

③ 画面を左右にスクロールし、分割画面に設定したいアプリを探してタップします。分割画面のもう片方が設定されます。

ホーム画面から分割画面を利用する

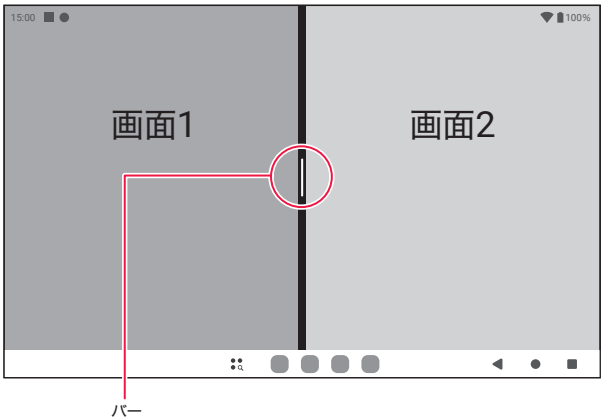
① 分割画面の片方に設定したいホーム画面のアプリのアイコンをロングタップします。アプリのオプションメニューが表示されます。

② オプションメニューから「 ■■ 分割画面」をタップします。分割画面の片方が設定されます。

③ 画面を操作して分割画面に設定したいアプリを探してタップします。分割画面のもう片方が設定されます。

基本操作

分割画面について



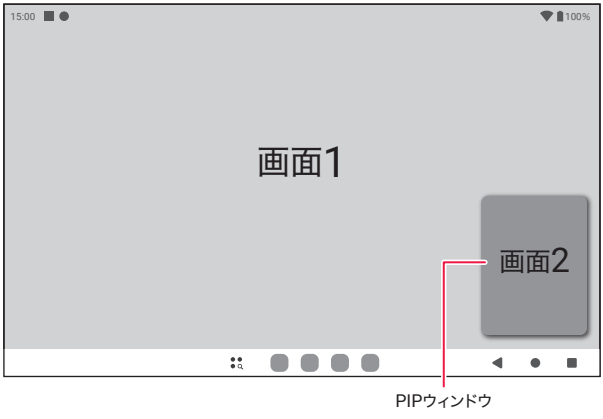
画面中央のバーを左右（縦置きの場合は上下）に動かすと分割画面の比率を変更できます。
また、バーを左右の端（縦置きの場合は上下の端）までスワイプすると分割画面を終了します。

● アプリによっては分割画面に対応していない場合があります。

基本操作

PIP機能を利用する

PIP(ピクチャー・イン・ピクチャー) に対応したアプリを起動中に、画面下部の「 ● 」アイコンをタップするとホーム画面に戻り、PIP対応アプリが小さいウィンドウで画面に表示されます。



PIPウィンドウを移動する

PIPウィンドウをドラッグすると画面上の好きな位置に移動できます。

コントロールメニューを表示する

PIPウィンドウをシングルタップするとコントロールメニューが表示されます。
画面中央の「 」アイコンをタップすると全画面で表示されます。

PIPウィンドウのサイズを切り替える

PIPウィンドウをダブルタップすると、現在のPIPサイズと最大PIPサイズを交互に切り替えできます。

PIPウィンドウを終了する

PIPウィンドウをドラッグすると画面下方向に「 × 」アイコンが表示されます。「 × 」までドラッグするとPIPウィンドウが終了します。

● アプリによってはPIPに対応していない場合があります。

基本操作

スクリーンショットを撮影する

アプリ画面のスクリーンショットを撮影する

下記の方法でスクリーンショットを撮影できます。

アプリ履歴から撮影する
アプリ履歴から画面下部の「スクリーンショット」をタップして撮影します。

ボタンを押して撮影する
電源ボタンと音量調節ボタン（－）を同時に押すと撮影されます。

電源メニューから撮影する
電源ボタンを長押しし、「画面の保存」をタップすると撮影されます。

ページ全体のスクリーンショットを撮影する

① 「ボタンを押して撮影する」または「電源メニューから撮影する」でスクリーンショットを撮影します。画面左下に撮影された画像のサムネイル画像とメニューが表示されます。

② メニューから「キャプチャ範囲を拡大」をタップします。

③ キャプチャする範囲を指定し、「保存」をタップします。

● アプリによって「キャプチャ範囲を拡大」が表示されない場合があります。その場合、ページ全体のスクリーンショットを保存できません。ご了承ください。

基本操作

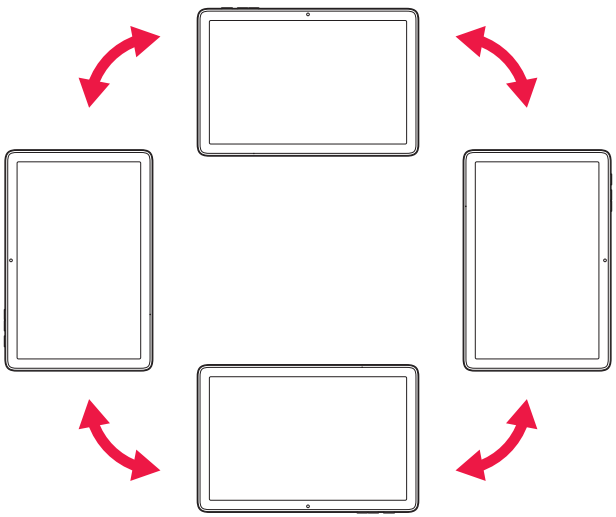
画面の回転

設定

ホーム画面 / アプリ一覧 / クイック設定パネルなどから「設定」アイコンをタップします。「ディスプレイ」→「画面の自動回転」のスイッチがオンの場合、本体の向きに合わせて画面が自動的に回転します。

自動回転
ON

画面の自動回転のオン / オフは「クイック設定パネル」からも変更できます。画面上部ステータスバーを下にスワイプすると、「クイック設定パネル」が表示されます。その中の「自動回転」をタップして自動回転のオン / オフを切り替えます。
クイック設定パネルに自動回転のクイックアイコン（タイル）がない場合は、クイック設定パネル下部の「 （編集）」をタップしてクイックアイコンを追加できます。詳細は22 ページを参照してください。



● アプリによっては、本体の向きに関係なく、画面の向きが固定される場合があります。また、画面の回転に対応していない場合があります。

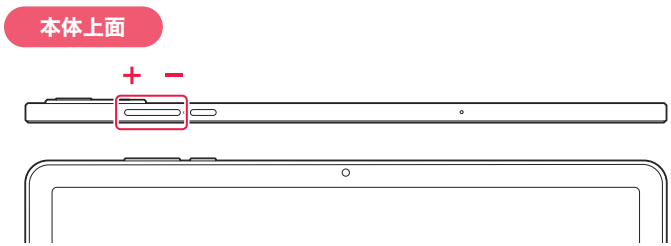
基本操作

音量の調整

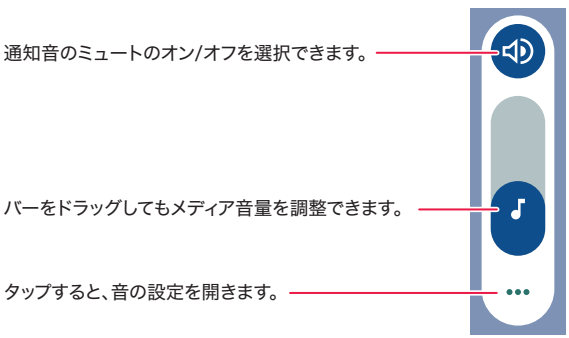
音量を調整できます。

本体のボタンで音量を調節する

本体の音量調節ボタンの「+」「−」を押すことで音量を調節できます。



音量調節ボタンを押すと、画面右側に音の設定パネルが表示されます。



設定から各種音量を調節する

ホーム画面/アプリ一覧/クイック設定パネルなどから「設定」アイコンをタップします。
「設定」→「音」から、メディアやアラーム、通知の音量などを調整できます。

基本操作

8Way Audio

8Way Audioをオンにすると臨場感のあるサウンドを楽しむことができます。

8Way Audioをオンにする

① ホーム画面/アプリ一覧/クイック設定パネルなどから「設定」アイコンをタップします。

② 設定項目の一覧から、「音」→「8Way Audio」をタップします。

③ 右上のボタンをタップして「OFF」から「ON」にします。「8Way Audio」がオンになります。ステレオ音源を臨場感のあるサウンドで楽しめます。



オフ



オン

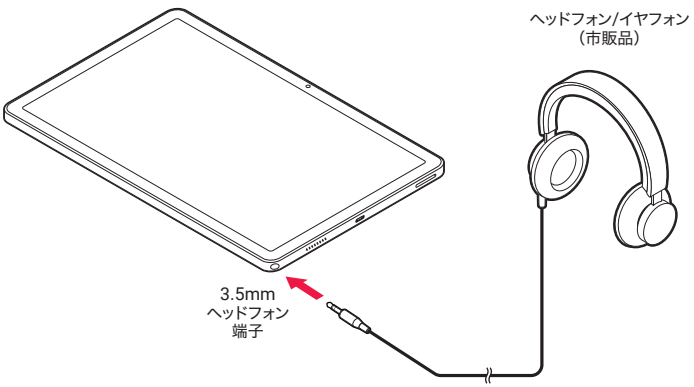
- 8Way Audio（8Way オーディオ）は、ネオスとnext Soundが共同開発し、特許を取得している空間オーディオエンジンです。next Soundが有する位相コントロール技術を活用し、従来のステレオ音源では表現しきれなかった「前後・左右・上下」の立体的な音の広がりや奥行きをリアルタイムで再現することで、包み込まれるような没入感の高い音響体験を実現します。映画や音楽鑑賞はもちろん、ゲームやスマートフォンで撮影した動画なども、まるでその場にいるかのような臨場感でお楽しみいただけます。
- 8Way Audioはクイック設定パネルからオン/オフできます。クイック設定パネルについて詳細は22ページを参照してください。

外部接続

ヘッドフォン/イヤフォンを使う

本製品の3.5mmヘッドフォン端子に市販のイヤフォン等を接続できます。ヘッドフォン/イヤフォンを接続すると、本体の音声出力がヘッドフォン/イヤフォン優先になり、スピーカーからは音が出力されなくなります。

ヘッドフォン/イヤフォンを接続する



- ヘッドフォン/イヤフォンを接続する際は、事前に音量を下げてから接続してください。
- 心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。大音量設定は心臓に悪影響を及ぼす原因となる可能性があります。

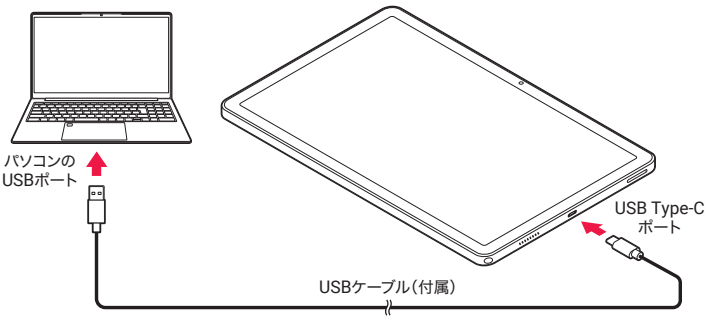
外部接続

パソコンと接続する

付属のUSBケーブルで、本製品とパソコンを接続して、外部ストレージとして利用できます。本書では、Windowsパソコンへの接続について説明しています。

付属のUSBケーブルでパソコンと接続する

① 電源オンの状態で付属のUSBケーブルの小さい端子を、本製品のUSB Type-Cポートに接続し、大きい端子をパソコンのUSB端子に接続します。



② パソコンとUSBで接続した場合は、充電を行うという設定になっています。画面上端から下にスワイプして通知パネルを表示し、「このデバイスをUSBで充電中」という通知をタップします。



③「タップしてその他のオプションを表示します。」をタップします。



④「USBの接続用途」のメニュー中から、「ファイル転送」を選択します。パソコン上で、本製品がストレージデバイスとして認識され、パソコンから本製品へファイルをコピーしたり、削除したりできます。
「設定」→「接続設定」→「USB」からも「USBの設定」のメニューを選択できます。



パソコンとの接続を解除する

USBケーブルを取り外すと接続が解除されます。

● USB Type-Cポートの転送速度はUSB2.0と同等となります。

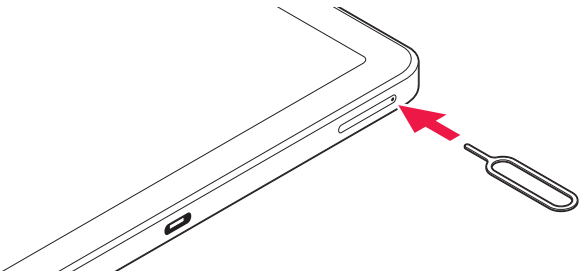
外部接続

microSDカードのセット

microSDカード（市販品）をセットしてmicroSDカード内のデータを再生したり、本製品のデータをコピーしたりできます。

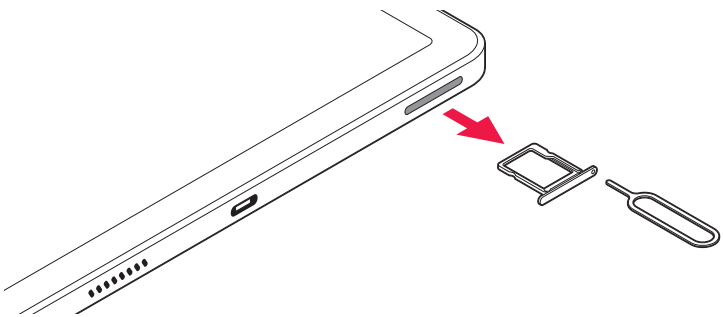
セットする場合

① 下図のように、細長いピンを本体右側面のカードトレイの穴に押し込みます。カードトレイが少し押し出されます。



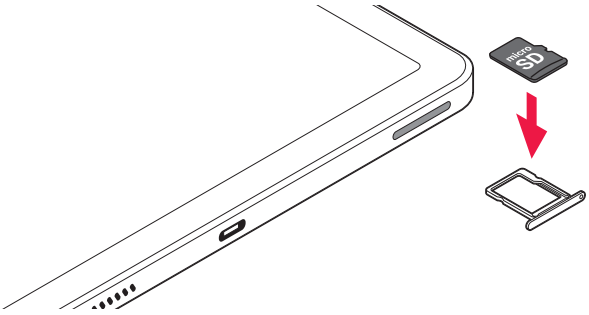
● 上図のような細長いピンは本製品に付属しておりません。別途ご用意ください。

② ピンを穴から抜いて、指でカードトレイを引き出します。

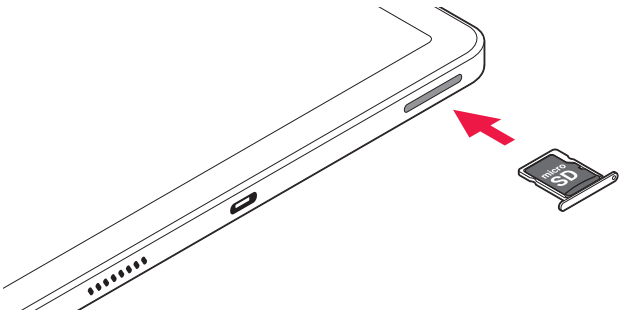


外部接続

③ microSDカードの金属端子面を下にしてトレイにはめ込みます。



④ カードトレイをカードスロットにまっすぐに差し込みます。



⑤ microSDカードの内容を確認する場合は、通知パネルのSDカードに関する通知をタップします。ほかにも、「設定」→「ストレージ」からSDカードを選択したり、ファイルマネージャーアプリを使用して内容を確認できます。

● 場合によってmicroSDカードのセットアップが必要になります。

外部接続

取り外す場合

① 通知パネルから、SDカードに関する通知の「 ⌄ 」をタップし、「取り外し」をタップします。
または、「設定」→「ストレージ」から「このデバイス ⌄ 」をタップします。SDカードを選択し、右上の「 ⋮ 」をタップして、「取り出し」を選択すると接続が解除され、microSDカードを取り外しできるようになります。

② セットしたときと同様にカードトレイを取り外し、microSDカードを取り外します。

- microSDカードは別売です。
- データ/設定/サイズ/形式/記録状態等によっては、操作・再生などができない場合があります。
- 表示されないファイルは再生できません。また、表示されているファイルでも正常に再生できない場合があります。
- ファイル名に表示できない文字コードがある時は、文字化けを起こす場合があります。
- ほかの機器で利用していたmicroSDカードは、本製品で正常に使用できない場合があります。
- microSDカードを本製品で使用する際は、カードのフォーマット（初期化）が必要となる場合があります。フォーマットするとカードに保存されていたデータはすべて削除されます。ご注意ください。
- データが保存されたmicroSDカードを本製品で使用する場合は、あらかじめカード内のデータをバックアップしておくことをお勧めします。データの損失やそれによって生じた問題について、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。

無線LAN通信

無線LAN設定をする

本製品は無線LAN通信によってネットワーク機能を使用することができます。
無線LANルーターの設定方法については無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
無線LANルーターの設定を確認したら、以下の手順にしたがい無線LAN機能をオンにします。

設定から無線LANに接続する

① ホーム画面/アプリ一覧/クイック設定パネルなどから「設定」アイコンをタップします。

② 設定項目の一覧から、「ネットワークとインターネット」から「インターネット」をタップします。



③ Wi-Fiスイッチが「オフ」の場合はタップして「オン」にします。「オン」にすると、アクセスポイントの一覧が表示されます。





無線LAN通信

④ 使用するネットワークをタップします。必要に応じてパスワードを入力し、「接続」をタップします。



- 電波法により、5.2GHz帯および5.3GHz帯（W52/W53）の屋外使用は禁止されています（ただし、5.2GHz帯高出力データ通信システムと通信する場合は除く）。
- 航空機内での使用は、航空会社の指示に従ってください。
- 本製品の動作保証は日本国内に限ります。その他の国や地域でのご使用については保証の対象外となります。
- 無線LAN対応機器が使用する周波数帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため無線LAN対応機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、それらの影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断する場合があります。
- 外出先で無線LANを使用する場合、無線LAN接続サービスを提供する会社との契約が必要となる場合があります。
- 電波状況によっては、通信が切断される場合があります。
- 画面に表示される通信状態を示す表示と、実際の接続状況は異なる場合があります。

設定

設定について

本製品の各種設定を行うことができます。

● この設定は Android のバージョンによって設定内容や画面が変わる可能性があります。本項では、本製品発売時の搭載バージョンの内容に準拠しています。また、設定の中には本製品には関係のない設定がある場合があります。


設定

アプリ一覧 / クイック設定パネルなどから「設定」アイコンをタップします。設定画面のメニューから、設定したい項目をタップします。

Google

○Google のサービスに関する設定を行います。

ネットワークとインターネット

インターネット

○無線 LAN の設定を行います。無線 LAN の設定は43 ページを参照してください。

機内モード

○機内モードのオン / オフを切り替えます。

アクセスポイントとテザリング

○アクセスポイントとテザリングの設定を行います。

VPN

○VPN の追加と設定を行います。

プライベートDNS

○プライベートDNSの設定を行います。

接続設定

新しいデバイスとペア設定

○Bluetoothが自動でオンになり、周囲のデバイスを検索しペアリングを実行します。

接続の詳細設定

○「Bluetooth」、「キャスト」、「印刷」などの各種接続設定はこちらから開きます。

Bluetooth
Bluetoothのオン/オフを切り替えます。周囲のデバイスを検索し、ペアリングを実行します。

複数デバイス間サービス
同じ Google アカウントを使用している別のデバイスにビデオ通話をキャストしたり、デバイス間でインターネットアクセスを共有したりできます。

キャスト
本製品の画面をキャスト機能に対応した外部モニター等に無線で表示します。

印刷
本製品に保存されている写真やドキュメント、Webページなどを、ネットワーク上のプリンターなどから印刷できます。専用のプリントアプリなどが必要になる場合があります。

Quick Share
付近のデバイスとファイルを共有できます。

アプリ

○インストールされているアプリの情報を確認できます。
○表示したアプリ情報からアプリを停止したり、アンインストールできます。
○アプリの通知や権限なども設定できます。

設定

通知

○インストールされているアプリの通知の設定を行います。
○会話（チャットアプリ）の優先度や、バブルの設定を行います。

音

○本製品のメディア、アラーム、通知の音量を調節します。
○サイレントモードや、サウンドの選択、サウンドの有無など、音に関する設定を行います。
○8Way Audioについて、詳細は36 ページを参照してください。

モード

○特定の状況で割り込みを最小限に抑えるように設定できます。

ディスプレイ

○本製品のディスプレイに関する設定を行います。
○明るさのレベル、ダークモード、画面消灯までの時間などを設定できます。
○「表示サイズとテキスト」では、画面の表示文字の大きさや、画面上のアイテムのサイズを変更できます。

● 表示サイズやテキストの大きさを変更すると、アプリによっては文字などが一部表示されなくなる場合があります。

壁紙

○ホーム画面とロック画面に設定する壁紙の設定を行います。

ストレージ

○内部ストレージやmicroSDカード等の使用状況を確認できます。
○microSDカードのデータの確認や、取り外しができます。

設定

自動電源オン/オフ設定

○自動電源オン/自動電源オフの設定を行います。

バッテリー

○バッテリーの使用量について確認できます。
○バッテリーセーバーや電池残量の表示など、電池に関する設定を行います。

バッテリーケアモード

「バッテリーケアモード」機能を「オン」に設定すると、充電時に満充電にならないように充電を途中で停止します。バッテリーの過充電を防ぎ、負荷を抑えることにより、バッテリーの長寿命化を図れます。

- バッテリーケアモードはバッテリーの長寿命化を保証するものではありません。
- バッテリーケアモードをオンにした場合、バッテリーが満充電にならないため、電池残量がゼロになるまでの時間は通常よりも短くなります。

システム

○言語や日時、リセットなど、システムに関する設定を行います。

言語と地域

○本製品で使用する言語の設定を行います。

キーボード

○本製品で使用するキーボードの設定を行います。

ジェスチャー

○電源ボタンによるカメラの起動のオン/オフや、電源ボタンを長押しした際の操作を設定します。

日付と時刻

○本製品の日付と時刻に関する設定を行うことができます。

子どもモード

○子どもモードを有効にします。

設定

バックアップ
○本製品のデータのバックアップを行います。

システムアップデート
○Android のアップデートを行います。

ユーザー
○本製品に新しいユーザーを追加できます。ユーザーごとにホーム画面や設定をカスタマイズできます。

デバイス診断
○デバイスのテストを行います。

リセットオプション
○モバイルネットワークやWi-Fi、Bluetooth、アプリの設定のリセットを行います。
○すべてのデータを消去して初期状態にリセットします。

バックグラウンド管理
○スリープ時などでバックグラウンドで動作させるアプリを設定できます。

● 初期設定にリセットすると本製品のデータがすべて消去されます。初期化を行う際は、事前にバックアップを取ることをおすすめいたします。

タブレット情報

○本製品の情報を確認できます。
○本製品のアップデートを行います。

設定

セキュリティとプライバシー

○画面ロックなど本製品のセキュリティに関する設定や、プライバシーに関する設定を行います。

画面ロック

「画面ロック」を設定した場合、電源をオフにするか、スリープ（画面消灯）状態になると画面がロックされます。「画面ロック」には以下の種類があります。

○なし：画面のロックを設定しない状態です。
○スワイプ：画面を下から上にスワイプしてロックを解除します。
○パターン：9つの点から任意のルートを描いてロックを解除します。
○PIN：4ケタ以上の暗証番号を入力してロックを解除します。
○パスワード：パスワードを入力してロックを解除します。

- 「パターン」、「PIN」、「パスワード」は、設定したパターン、暗証番号、パスワードを忘れると解除ができなくなります。設定をする際は細心の注意を払って行ってください。
- 「パターン」は、正しいパターンを描くまでやり直しを続ける必要があります。また、同じ形でも、順序が違うと正しいと認識されません。

位置情報

○位置情報へのアプリのアクセス等の設定を行います。
○アプリごとに位置情報を使用するか設定できます。

パスワードとアカウント

○登録されているパスワードやアカウント情報を確認できます。また、新しいアカウントの追加もできます。

Digital Wellbeing、保護者による使用制限

○デバイスの利用時間や保護者による使用制限の設定を行います。

設定

安全性と緊急情報

○緊急情報の設定を行います。

ユーザー補助

○操作の補助となる設定を行います。
○TalkBack（スクリーンリーダー）のオン/オフや、表示の変更を行います。

トラブルシューティング

故障かなと思ったら、次の点をお調べください。

電源が入らない（画像も音声も出ない）	○電源がオフになっていませんか？ 電源のオン/オフ/スリープの状態を確認してください。 ○電池残量が無くなった可能性があります。充電をしてから再度電源をオンにしてみてください。
充電できない	○AC電源アダプター、あるいはUSBケーブルはしっかり接続されていますか？ 差し込みを確認してください。
起動が遅い	○電源がオフの状態から起動するときは、本製品の起動に時間がかかる場合があります。
画面が暗い	○画面の明るさのレベルを下げていないか、「設定」→「ディスプレイ」→「明るさのレベル」で確認してください。 ○内蔵充電池の残量が少なくなっていないか確認してください。 ○晴れた日の屋外では、画面が暗く感じることがあります。 ○ダークモードに設定されている場合があります。「設定」→「ディスプレイ」→「ダークモード」でオフにしてください。
画面がすぐ消える/暗くなる	○電池の消費を抑えるため、一定の時間が経つと自動的に画面が消灯（スリープ）します。 ○画面消灯（スリープ）までの時間を変更したいときは、「設定」→「ディスプレイ」→「画面自動消灯」で設定を変更してください。なお、画面消灯（スリープ）までの時間を長く設定すると、電池残量がなくなるまでの時間が短くなります。 ○電源ボタンを押すと再び画面がオンになります。
動作が遅くなった/動作が不安定になった	○周辺の温度が極端に高い場所や低い場所で使用している場合、動作が遅くなる場合があります。できるだけ常温の場所でお使いください。 ○本体が高温になると動作が遅くなる場合があります。充電を止めて電源をオフにし、本体を休めてからお使いください。 ○本製品の動作が遅くなったり、不安定になったりする場合は、一度電源をオフにしてから、再度電源をオンにしてください。 ○動作が不安定な場合、空き容量が不足している可能性があります。不要なアプリをアンインストールしてください。
本体の向きを変えても画面が回転しない	○画面の自動回転を有効にする場合は、「設定」→「ディスプレイ」→「画面の自動回転」をタップしてスイッチをオンにしてください。 ○お使いのアプリによっては、画面の回転に対応していない場合もあります。故障ではありません。

トラブルシューティング

本体が反応しない	○静電気やノイズなどの影響により本製品が動作しなくなっている可能性があります。一度電源をオフにしてから、再度電源をオンにしてください。
タッチパネルが意図したように動作しない	○タッチパネルの正しい使い方を確認してください。（18 ページ参照） ○タッチパネルが動作しない場合、再起動してください。電源がオフにできない場合、細長いピンなどでリセットボタンを押して、強制的に電源をオフにしてから、再度電源をオンにしてください。 ○ぬれた指や手袋等をして操作するとタッチパネルが正常に動作しません。また、タッチパネルに水滴や汚れがあると正しく反応しません。電源をオフにして水分や汚れを拭き取り、再度電源をオンにして操作してください。
microSDカードが読み込まれない	○microSDカードは正しくセットされていますか？ 正しくセットされているか確認してください。 ○microSDカードのフォーマットなどが非対応のものでないか確認してください。
microSDカードのファイルが再生されない/読み込まれない	○ファイルのフォーマットや記録状況、サイズなどによっては再生できない場合があります。
ファイルの再生が始まらない	○メディア（microSDカードなど）が正しくセットされているか確認してください。 ○本製品では再生できない形式のメディア、ファイルの可能性があります。別の形式のメディア、ファイルでお試しください。
音声が出ない	○音量やミュートの状態を確認してください。 ○イヤフォンやヘッドフォンを接続している場合、本体のスピーカーから音声は出ません。
選択した言語で表示されないアプリがある	○アプリによっては、本製品の言語設定で選択された言語に対応しておらず、異なる言語で表示される場合があります。
無線LANに接続できない	○無線LAN機能がオンになっているか確認してください。「設定」→「ネットワークとインターネット」→「インターネット」からWi-Fiスイッチを「オン」にしてください。 ○通信機器間に電波をさえぎる障害物がないか、距離が離れすぎていないか確認してください。 ○無線LANのアンテナ強度が低い可能性があります。無線LANルーターのアンテナ強度を確認してください。 ○無線LANルーター（アクセスポイント）のチャンネル設定を変更すると接続できる場合があります。

主な仕様

製品名	aiwa tab AS11
型番	JA6-TBA1103
CPU	Allwinner A733 Octa Core (Cortex-A76 (2.0GHz) ×2、Cortex-A55 (1.8GHz) ×6)
GPU	BXM-4-64 MC1
メモリ	6GB
ストレージ	128GB
OS	Android™ 16
無線LAN	802.11 ax/ac/a/b/g/n
Bluetooth	Bluetooth 5.4
ディスプレイ	10.95インチ 液晶ディスプレイ
画面解像度	1,920 × 1,200
カメラ	前面カメラ : 500万画素　背面カメラ : 800万画素 (AF)
センサー	Gセンサー
スピーカー	内蔵 1W/7Ω ×2
サウンド	8Way Audio 実装
マイク	内蔵
対応メディア	microSDカード (SDHC、SDXC含む、最大1TB)
端子/スロット	USB Type-Cポート (USB 2.0)・microSDカードスロット・3.5mmヘッドフォン端子
バッテリー	内蔵型リチウムポリマー充電池 (7,500mAh/3.8V)
使用環境	温度 : -10 ℃～ 45 ℃・湿度 : 最大 95 % (結露なきこと)
外形寸法	(W) 257 × (D) 7.5 × (H) 168.5 mm (突起部除く)
質量	495g
生産国	中国

主な仕様

○記載の数値は、当社の測定条件に基づくものです。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。
・寸法および重量は自社試験によるデータであり、実際の結果は異なる場合があります。
・本製品でネットワーク機能を使用する場合、別途インターネット回線契約が必要です。
・aiwa および aiwa ロゴはアイワ株式会社の登録商標です。
・Google、Android、Gmail、Google Play は Google LLC の商標です。
・８WayAudio（8Way オーディオ）」は、next Sound 株式会社 / ネオス株式会社の登録商標です。
・コンテンツによってはダウンロードできないものもあります。
・ファイルやメディアの種類、記録データ、設定、サイズ、形式、記録状態などによっては、操作・再生などができない場合があります。
・microSD カードは別売です。
・そのほか、記載の会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

○液晶画面について
以降の内容は、液晶画面の特性によるもので、故障ではありません。
・一部に常時点灯、または常時点灯しない画素が存在する場合があります。
・明るさにむらが生じる場合があります。
・太陽光、ライトなどが当たると画面が見えにくくなります。

アフターサービス

保証書について

○保証書は本製品に同梱されています。
○保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
○保証規定は、保証書に記載されておりますので、よくお読みください。

修理をご依頼の際は

○お問い合わせいただく前に、本マニュアルの「トラブルシューティング」のページをよくお読みください。
○ユーザーマニュアルの内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には、サポート窓口にお問い合わせください。

アフターサービスについては、直接下記サポート窓口までお問い合わせください。

▼

製品に関するお問い合わせ先

サポートセンター

Eメールアドレス：support@aiwa.net

○年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。
○本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定とさせていただきます。

アフターサービス

チャットサポート

製品購入後のサポートに関するお問い合わせをFAQ形式のチャットで受け付けております。
下記のURL、またはQRコードからウェブサイトにアクセスしていただき、対象の製品をお選びください。

https://aiwa.net/chatservice/

FAQで解決できない場合は、チャットサポート内で有人対応もしています。

有人対応受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00
（土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く）

aiwa

aiwa.net

website

X

Facebook

ID : @aiwamarketingjp

製品名:aiwa tab AS11
製造元:JENESIS株式会社
販売元:アイワマーケティングジャパン株式会社

1-00261124